

令和 7 年度 学校関係者 評価書

学校名 あやの台小学校

令和 8 年 2 月 2 5 日

学校関係者評価委員名	吉田政幸 森脇浩 永井孝之介 武藤廣重 門多満州代 南出友里 守安久美 上野百代 松林香絵 森本清弘
------------	---

	項 目	内 容
1	教育目標・重点目標の設定に対する意見	<p>・進んで学び、考えることは、これからの社会を生きていく上で非常に大切なことなので、これを教育目標の第一に掲げていることは素晴らしいと思います。重点目標も、わかりやすいです。E S D はあやの台小学校の伝統だと思うので今後も発展していくとよいなと思います。</p> <p>・昨年度と同じで、これから社会へ出ていく子どもにとって必要な力を身に付けるためにも、「進んで学び、思いやりのある、たくましい子の育成」という教育目標は良い目標だと思います。重点目標も含めて来年度も継続していただけたらと思います。</p> <p>・教育目標、重点目標は、まずは現状で良いのですが、高ければ高いほど良いと考えます。なぜなら、限りなくゼロに近づくことはあれど完璧なゼロはありえないからです。</p> <p>・継続して取り組まれた教育目標は、子ども達にとって身に付けてほしい力であり、望みたい姿であると思います。考える力を育てること、行動できる力をつけること、子ども達の成長のために、これからも継続して取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>・進んで取り組む習慣を小学生から学び、溢れている情報の中から必要なものを自ら選べる人に育ててほしいです。重点目標の中で、特に読書の推進を評価いたします。手軽に手に入れられるネットの情報ではなく、本のような多くの人、時間を掛けて作られた信頼性の高い情報から読解力を養ってほしいです。</p> <p>・「進んで学び、思いやりのある、たくましい子の育成」という教育目標をじっくり時間を掛けて行っているのは、とてもいいことだと思います。子ども達が成長していく上で大事なことだと思います。</p> <p>・継続して目標を設定し、児童自身の自分で考えて行動する自主性を大切にしているため、児童の成長と課題がより分かりやすくなっていると思います。</p>

2	<p>目標や計画の達成状況に対する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・達成状況は具体的で、取組内容や、苦勞した点、今後の課題も明確に述べられています。運動が苦手な児童も目的意識を持った活動や、家読（うちどく）の話などに興味を持ちました。防災キャンプについて、実りある学習の場になったということに嬉しく思います。 ・目標達成のため先生が試行錯誤しながら取り組んでいただいていることがよく分かりました。「考える」ことは本当に大切なことだと思います。学習するときでも、人と関わるときでも、子ども達にはしっかり考えて行動できるようになって欲しいと思います。委員主催の「きのくにチャレンジランキング」、考える楽しさを感じる授業づくり、「あやの台フェスタ」のあや小ブース、ぜひ続けてください。 ・毎年成長し続けていると思います。皆様のおかげです。多少のマイナス面は気にしなくてよいのではと。毎年、対象者が変わるのですから。 ・日々子ども達と向き合い、取り組んでこられた状況がよく分かりました。ICT 機器の活用やアウトプットを意識した実践や直接体験など、子ども達のやる気の向上や自主的な学びに繋がる取組や工夫は素晴らしいと思います。 ・各目標や計画について、達成状況や課題を詳細に記載していただいています。保護者、地域の方も協力し、先生方の負担を軽減し、子供が学校生活を振り返ったときに先生方と楽しい思い出となるように、保護者も協力できればと思います。 ・「考える楽しさを感じる授業作り」先生方は大変だと思いますが、ぜひ子ども達に感じさせてほしいです。 ・具体的方策により、様々な取組が実施されていて、児童一人一人がその取組の中で自分が出来ること、達成感を感じ、更に次のステップへ挑戦できるよう、今後も後押しをお願いします。
3	<p>自己評価結果の適切さに対する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に評価され、評価シートで概ね傾向がわかります。今年度の方向性を維持しながらで良いと思われれます。 ・適切に評価されていると思います。先生方による評価が低いのが気になります。今年度、学級運営に苦勞したクラ

		<p>スがあったりと保護者から厳しい意見があったかもしれませんが、先生方には自信をもって子ども達に接してほしいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切か否かわかりませんが、積極的な考えで素晴らしい。 ・どの項目も適切に評価されていると思います。 ・取組の達成状況を読み、適切に評価された結果だと感じました。 ・様々なことがあり大変かと思いますが、適切に判断されていると思います。豊かな心の育成だけが「B」となっていますが、「全職員で全児童を見ていく！」ということなので、これから期待していいです。 ・項目ごとに、それぞれの取組に対し、適切に評価されていると思います。
4	保護者アンケート結果との比較についての意見	<ul style="list-style-type: none"> ・紙のアンケートを先生方が目で見、集計もされるために回収率も高いということで頭が下がります。ピックアップ項目で、注視すべき点を把握されていますので、今後の改善につながることを期待いたします。 ・昨年度と比べると厳しい評価になってしまいました。しかし、ほとんどの項目で高評価です。まず、これまでの取組をしっかり継続し、今回出た保護者の意見、反省点を次年度に活かしてほしいです。学力の定着は学校の授業だけでなく、家庭学習も同じくらい重要だと思います。授業の改善の他に宿題や保護者への働きかけにも工夫が必要だと思います。 ・保護者の方々も熱心に考えておられるので安心です。 ・「保護者としてできる限り学校の活動に協力するつもりでいる」の結果を見ると、学校に期待している保護者が多いということが分かります。評価が下がった項目においては、改善点や課題を分析され、今後の取組に繋げていただきたいと思います。 ・一般の会社同様に人材不足の日本で、校長先生、教頭先生（管理職の方）筆頭に先生方が頑張っていることは保護者も理解しています。学校に要望や意見を持つ事は、学校運営に期待している現れです。保護者も協力し、子供のアンケート結果向上に繋がればと思います。 ・昨年度よりすべてにおいて肯定的な意見が減少したとのことですが、保護者の思いを受け止め、来年度に向けて

		<p>少しでも改善して行ってほしいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の思い、保護者の願い、学校としての取組、それぞれが完全に満足いくものとするのは難しいと思いますし、予期せぬことも起こる中で、どう対応していくかが重要だと思います。今後も、真摯な対応を続けていくことで結果が追いついてくると思います。
5	次年度に向けての改善方策に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・改善策が具体的に示されていて良いと思います。地域行事へのご理解ありがとうございます。 ・今年度の課題からしっかりと改善方策を考えられていると思います。これまでの取組の継続はもちろんですが、何か他に地域や子ども応援隊の力が必要なことがあれば、協力したいと思います。 ・多くの立場の違う教育者が個性を生かしながら全力で子ども達に生きる力を与えてくださっていると察します。継続は力なりです。初心忘れずに。 ・子ども達が安心して学校生活を送れるよう、学校全体での情報共有や意思統一などを行いながら、取組を進めていただきたいと思います。 ・学校運営が難しい状況で、改善、継続の方策をしっかりと考えていただいていると感じました。次年度が、よい結果を残せるように保護者も協力いたします。 ・「スクールプラン」を繰り返し確認し、全職員で同じ方向を向いて取り組んでいくということなので、日々大変かとは思いますが、頑張っていてほしいです。 ・日々、様々なことが起こる学校生活の中で、児童はもちろんですが、保護者も先生方も地域も一丸となって協力し合っていくことが大切だと思っています。
6	その他学校運営の改善に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・多様化する社会で、A Iの普及や、個人情報保護の観点など、新しい課題への対応も多いと思いますが、これからも、子どもたちの生きる力を育み、希望あふれる、あやの台小学校であることを願っています。 ・昨年と同じで、家庭科支援や図書ボランティアなど「子ども応援隊」の活動がこれからも継続できるように保護者や地域の人に知っていただきたいと思います。 ・協働によるまちづくりを推進するなか、学校・共育コミュニティ・家庭・地域が目標を共有して互いに学びあう場

		<p>作りをして、夢・希望・目標のある人生を創るため、持続可能な社会の創り手を育む教育を従来通りに継続してください。言うは易くて恐縮ですが不言実行もって不撓不屈の精神で働いて働いてまいりましょう。お互いに関西大阪万博のシンボルマーク「ミャクミャク」のように見る目をたくさん持って輪になって笑いながら。</p> <ul style="list-style-type: none">・地域と共にある学校を意識した取組が継続して行われており、学校も地域の一員という認識のもと、自治会や地域との連携や協働を大事にされていることは、うれしいことだと思います。・学校と地域の関わり多くの小学校で、大きなテーマになっています。狭い地域にある小学校という利点を活かし、地域全体で協力できる学校運営を行えればと思います。・防災キャンプにより自治会との関わりができたのは、いいことだと思います。地域のみんなで、あやの台小学校を見守っていただけるといいと思います。・あやの台は、地域との関わりも深く、たくさんの取組を行っていると感じます。児童を真ん中に、保護者、学校、地域がお互いを尊重しつつ、助け合っていくことが大切だと思います。
--	--	--